



問 この条例は、県内の他市町村と比べて特色があるものとなっているのか。

答 県内の条例では、事業者の規模に応じた役割を規定されるものが多い中で、本市では、多様な産業の役割を位置づけて、産業振興を全体で担うことが特色となっています。

● 野外運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

(第79号議案)

令和4年度から西浦グラウンドに指定管理者制度を導入するため、所要の改正を行います。

● 文教委員会での主な質疑

問 西浦グラウンドの利用状況は。また、管理を必要とする施設等はあるか。

答 今年度は11月末現在で116件、1289人の方が利用しています。来年度以降は指定管理者制度を導入し、指定管理者において、

トイレの清掃、浄化槽の管理、グラウンドの日常点検、草刈り等を行います。

その他の議案

● 東三河広域連合規約の変更について

(第92号議案)

令和4年4月1日から東三河広域連合において、設楽ダムのだムサイト土捨場に建設を予定している山村都市交流拠点施設の整備に関する新たな事務を行うため、規約を変更します。

また、広域連合の経費の支弁方法に、地方債と山村都市交流拠点施設の整備に関する事務に係る経費として、豊川下流域5市が負担する割合を加えます。

● 総務委員会での主な質疑

問 支弁方法に地方債を加える理由は。

答 整備には多額の費用がかかり、年度間の費用の平準化を図ることが必要であると考えます。

● 本会議での主な論点

賛成東三河広域連合が整備運営主体となれば、東三河地域のスケールメリットを

生かした拠点施設として整備がなされ、東三河全体の地域振興に寄与する事業展開が期待できる。

● 反対東三河広域連合が、整備・運営事務を引き受ける

には、現時点で施設整備の

具体的な内容が未定等問題も多いため、すべきではないと判断する。

● 人権擁護委員の候補者の推薦

(第80号議案)

委員伊藤裕仁氏の任期が令和4年3月31日に満了することに伴い、同氏を引き続き委員の候補者として法務大臣に推薦することについて、異議のない旨決しました。

12月定例会で議決された令和3年度補正予算

会計名 (補正号数)	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
一般会計 (第6号)	新型コロナウイルス感染症対策事業費		
	WEB会議環境整備機器導入委託料	517万8千円	
	キャッシュレス決済端末等導入委託料	868万2千円	
	新型コロナウイルスワクチン接種不可者PCR検査委託料	600万円	
	SNSを活用した販路拡大支援事業費	1,310万円	
	ふるさと蒲郡応援基金積立金	2億円	
	道路反射鏡設置工事費	100万円	
	側溝路側整備事業費	1,600万円	
	沖田排水路改修工事実施設計委託料	1,800万円	
一般会計 (第7号)	新型コロナウイルス感染症対策事業費		
	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費	5億8,308万円	
	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	4億4,005万円	
一般会計 (第8号)	新型コロナウイルス感染症対策事業費		
	子育て世帯への臨時特別給付金	5億7,810万円	
公共用地対策事業 特別会計 (第2号)	一般会計繰出金	8,930万円	
	下水道事業会計繰出金	3億8,070万円	
下水道事業会計 (第1号)	収益的支出		
	下水道浄化センター三次処理用地売却に伴う 国庫補助金返還金	1億5,310万円	
病院事業会計 (第2号)	資本的支出		
	医療器械備品購入費 (下肢静脈瘤血管内レーザー装置等)	4,000万円	
モーターボート 競走事業会計 (第1号)	資本的支出		
	投資有価証券	30億円	